

おおむら ますじろう  
**大村 益次郎**

文政8年(1825)～明治2年(1869)

&lt;諱&gt;永敏 &lt;幼名&gt;宗太郎・惣太郎

&lt;通称&gt;蔵六(村田)・益次郎

&lt;号&gt;良庵・良安・亮安

**人物紹介**

萩藩の蘭学者であり兵学者。周防国吉敷郡  
すぜんじ  
銅鑄司村大村(現山口市)の医師・村田考益の長  
こうえき  
男として生まれる。家を継ぐため、弘化3年  
(1846)大阪の蘭方医・緒方洪庵の適々斎塾(適  
こうあん てきてきさいじゅく  
塾)に入門。後に宣教師ヘボンのもとで英語・数  
よつじ  
学も習得する。嘉永3年(1850)帰郷して四辻で  
村医者を始めたが、嘉永6年(1853)宇和島藩(現  
愛媛県宇和島市)に出仕し、医業は行なわず、兵  
制改革、砲台の築造、造船、蘭書の翻訳・教授  
などに従事。国産の蒸気船軍艦「宇和島丸」の  
雛形を製造する。安政3年(1856)宇和島藩主・  
だて むねなり  
伊達城の参勤交代に伴って江戸に向かい、  
くさ かげんざい  
久坂玄瑞も入門した鳩居堂を開塾。また、幕府  
きゆうきよどう  
の蕃書調所教授方手伝、講武所教授を任せられ、  
ばんしょしらべしょきょうじゅかたてつだい こうぶしょ  
兵学の講義などを行う。

万延元年(1860)蘭学者の青木周弼や木戸  
しゅうすけ  
孝允の働きかけにより萩藩に召抱えられる。伊  
藤博文らの英國密航の際には資金援助を行う。  
慶應元年(1865)長州藩主毛利敬親の命で大村益  
たかちか  
次郎と改姓名。慶應2年(1866)兵学校三兵教授  
役兼軍政用掛に登用され、同年の四境戦争では  
せきしゅうぐち  
石州口の参謀として幕府軍を敗走させ、その後  
の戊辰戦争においても数々の戦果を挙げる。

明治2年(1869)に兵部大輔を務め、軍政改革  
を実施。農兵論を唱えたことなどから一部の武  
士に悪評を買い、京都の長州藩控屋敷で刺客に  
襲われ、病院で療養中に敗血症で死亡。45歳没。

山口県立図書館は明治維新資料の収集  
に努めています

山口県立山口図書館  
総合サービスグループ

TEL: 083-924-2114  
(調査・相談)

FAX: 083-932-2817

ホームページ:  
<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/>

このほかにも関連資料があります  
ので、詳しくはお問い合わせください。

作成日: 平成28年(2016)2月27日

改定日: 令和5年(2023)11月30日

インターネット情報源の最終確認日:

令和5年(2023)11月30日

## ●伝記

※ [ ] 内は県立図書館の請求記号

### 『大村益次郎』

大村益次郎先生伝記刊行会 編, マツノ書店,  
1999.8 [Y289/0 64]

昭和19年（1944）出版の復刻版。幕末維新史の記述と共に、大村の思想・事績が書かれている。大村の著訳書の簡単な解題、年譜、写真あり。参考文献として「海軍銃卒訓練規範」「トコトンヤレぶし」「鳩居堂弟子籍」なども収録。

復刻版では参考文献の「海軍銃卒訓練規範」の欠落部分の追加収録あり。

### 『大村益次郎先生事蹟』

村田峰次郎 著, マツノ書店, 2001.11  
[Y289/0 64]

大正8年（1919）の大村五十年祭の折に出版されたものの復刻版。事蹟年表あり。「大村先生逸事談話」（p167～）には大村と面識のあった人物の談話が掲載されている。

### 『大村益次郎写真集』

内田伸 著, 山口市銅銭司郷土館, 1986.3  
[Y289/0 64]

昭和45年（1970）に大村益次郎先生百年祭奉賛会より『大村益次郎』のタイトルで出版され、昭和51年（1976）にマツノ書店より『大村益次郎写真集』目で見る大村益次郎の生涯』というタイトルで出版されたものの最新版。大村と大村に関連する人物や場所、文書等の写真が説明文と共に時系列で掲載されている。年譜・系図あり。

### 『大村益次郎

### 全国を以て一大刀と為す』

竹本知行 著, ミネルヴァ書房, 2022.3  
[Y289/0 64]

近代的学知の実践者としての大村の生涯がまとめられている。本文内に引用されている参考文献は、現代語訳されており分かりやすい。図版写真一覧、家系図、参考文献、年譜、人名索引あり。

『大村益次郎 近代的学知の受容と実践』（上下巻, 萩ものがたり, 2022 [Y274/N 4]）は同著者による著作で、より簡潔に分かりやすくまとめられている。

## ●文書

※ [ ] 内は県立図書館の請求記号

### 『大村益次郎文書』

内田伸 編, マツノ書店, 2000.3 [Y289/0 64]

昭和52年（1977）出版の復刻版。大村益次郎旧宅を移築した潮満寺の襖の下張りから見つかった史料をまとめたもの。写真、年譜、参考文献一覧、人名索引あり。

### 『大村益次郎史料』

内田伸 編, マツノ書店, 2000.3 [Y289/0 64]

発見時に状態不良だったため、『大村益次郎文書』には収録されなかった史料を整理・解読してまとめたもの。写真、年譜、人名索引あり。

## ●Web史料

※ [ ] 内は県立図書館の請求記号

### Web版明治維新資料室

県立山口図書館・文書館が所蔵する明治維新関係資料を検索・閲覧できるデータベース。大村が翻訳した兵術書『活版兵家須知戦闘術門』『大村益次郎雑著』の閲覧が可能。

〈Web版明治維新資料室ホームページ〉

<https://adeac.jp/yamaguchi-pref-lib/top/>

